【用	紙一1	86000	
		¥	不具合整理No. 47K-12-001
		品質異常改善	番 41 建 担当課 めっき課
	下記の製品は得意先検査の結果、不合格となりまし		
		再発防止の為対策を記入の上、指定回答日	
	_	発生原因 め	
汞	品質	指定回答日: 2016年01月 06 日 ^{流出原因 め}	13,12,21
具	保	1日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	技術課: 2016年01月06日 8 迄
不具合内容	証	仕様番号 030-4629-000	写真・図
一次	課記	品名 CONTACT REC QLC PRESS FIT	0.854mm 1.13mm
ь.	치	ロットNo 151124-1-02、-03、-04、-06、-07	(2)854µm [1]1130µm
		対象数量 200,000 不具合内容及び確認内容	
2		規格 0.801±0.12 に対して規格外のものあり	
		151124-1-02-03	
		151124-1-06-07 95,000個	
		めっきロット S1512012002A、03A、04A、06A、07A	
		異常品の暫定処理 確認中	
		発生原因	発生対策
			(誰が、いつまでに何を、どうする)
	0.0000000000000000000000000000000000000	現物現実の確認・加工状況・加工履歴・変化点の確認)	
		さ生産展歴ない、画像NG 格出シートも石をひしましたか。	/511 n of a 1 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
		象りれての異常は万なるひさよまさんでした。	製品を取り作業ない、リールの取扱いれ
	(ナゼ	発生したのかを3回繰り返して真の発生原因を掴む)	
	VĀ	去アリールと画像10で再確認はしたが、め、その進行方向	逆の 十分注意致しよう
		100 V V V V V V V V V V V V V V V V V V).
	13	小が散発されました。	
		T	
	xh	中加工的西西海港里西西湖 如果此中国的女子	a a
ı	IN-	で加工役の画像装置面過後での発生と思かれます	
		Į.	
			対策実施日: 年 月 日 承 認 確 認 担 当
			Die of the second
1	T B.	合吻/生産日: 年 月 日	水平展開の有・無
	-	DEGE	(有の場合、対象製品名文は図番を記入) 16.1.00 16.1.00 16.1.08
起因		新号: P5953 流出原医	流出対策
部	めっ	つき課	(誰が、いつまでに何を、どうする)
署記		現物現実の確認·履歴·変化点の確認)	
칫			発生対策をもって流出対策と致します
1	(++i	発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む)	100x x 00 / 00 x x 0 1 .
T	() Chilosom collection (collection)		418
1	ı		対策実施日: 年 月 日 承 認 確 認 担 当
		1	対策実施ロ2上№ 線田 線田
			水平展開の有・無
- 31			(有の場合、対象製品名文は図番を記入) (イン・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・
	口柜	在技術課	(誰が、いつまでに何を、どうする)
1			
		7	(BED CO DE CICIPIE CE) F 'S)
	(現場	現物現実の確認・履歴・変化点の確認)	
	(現場	関物現実の確認・履歴・変化点の確認) 則定時公差内だった為、OK ごしたったっぱ	
	(現場	現物現実の確認・履歴・変化点の確認)	
	(現場	関物現実の確認・履歴・変化点の確認) 則定時公差内だった為、OK ごしたったっぱ	
	(現場	関物現実の確認・履歴・変化点の確認) 則定時公差内だった為、OK ごしたったっぱ	(=1=1=)
	(現場	関物現実の確認・履歴・変化点の確認) 則定時公差内だった為、OK ごしたったっぱ	対策実施日: 年 日 承 認 確 認 担 当
	(現場	関物現実の確認・履歴・変化点の確認) 則定時公差内だった為、OK ごしたったっぱ	対策実施日: 年 日 日 承 認 確 認 担 当 対策実施ロzblac 太田 関ロ 柴本
	(現場	関物現実の確認・履歴・変化点の確認) 則定時公差内だった為、OK ごしたったっぱ	対策実施日: 年 日 日 承 認 確 認 担 当 対策実施ロユトルム
	(尹ゼ	関物現実の確認・履歴・変化点の確認) 則定時心差内だった為のkでにたったうに 発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む)	対策実施日: 年 日 日 承 認 確 認 担 当 対策実施日zblac
材	(現場) パナゼ	関物現実の確認・履歴・変化点の確認) 東京 大	対策実施日: 年 日 日 承 認 確 認 担 当 対策実施リントル・ 水平展開の有 (無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入) () / 実施 智視 第 16, 1, 07 16, 10 16, 10 16, 10 16, 10 16, 10 16, 10 16, 10 16, 10 16, 10 16
	(現場) パナゼ	関数前 関数前 有・無 国政計 「作業 □金型 □材料 □検査工程	対策実施日: 年 日 日 承 認 確 認 担 当 対策実施口込めに 水平展開の有 無 水平展開の有 無 (有の場合、対象製品名文は図書を記入) (16, 1, 07 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で
品質	現場が大せ	現物現実の確認・履歴・変化点の確認)	対策実施日: 年 日 日 承 認 確 認 担 当 対策実施日: 本
品質保	現場が大せ	現物現実の確認・履歴・変化点の確認)	対策実施日: 年 日 日 承 認 確 認 担 当 対策実施日: 1 日 承 認 確 認 担 当 対策実施日: 1 日
品質	現場が大せ	現物現実の確認・履歴・変化点の確認)	対策実施日: 年 日 日 承 認
品質保証	現場が大せ	現物現実の確認・履歴・変化点の確認)	対策実施日: 年 日 日 承 認 確 認 担 当 対策実施の対象 水平展開の有 (無 (有の場合、対象製品名文は図番を記入) (16, 1, 07 を) を) が (16, 1, 07 を) が (16, 1, 07 を) が (16, 1, 07 を) が (16, 1, 07 を) を) が (16, 1, 07 を) が (16, 1, 07 を) が (16, 1, 07 を) を) が (16, 1, 07 を) が (16, 1, 0